

燕市で初めて「児童虐待予防研修会」を開催

∞ 教育現場・保育現場での予防を考える ∞

全国的に児童虐待の通告件数が増加傾向にあります。当市でも同じ傾向にあります。目の前の児童（0才～18才）が安全安心な生活を過ごせるよう、児童に関わる現場の関係者はどう対応すべきかを考えていく必要があります。

市では市内小中学校などの関係機関の担当者を対象に保育現場・教育現場でどう対応したら良いかなどをテーマに研修会を実施します。

【平成29年度 燕市児童虐待予防研修会】

1 開催日：2017年8月10日（木）14：00～15：45

2 プログラム

・14：00～開会

・14：10～研修会

講 師：子どもの虹情報研修センター センター長 川崎 二三彦 様

テーマ：「いっしょに考える児童虐待～教育現場・保育現場でどう対応したらよいか～」

・15：45～閉会

3 会 場：吉田産業会館 2F 大ホール

4 参加者：270名

（保育園・幼稚園・こども園・市内小中学校教諭、民生・児童委員など）

【講師 川崎二三彦様プロフィール】

京都府の各児童相談所で心理判定員（児童心理司）及び児童福祉司として約32年間相談業務に従事。京都府宇治児童相談所相談課長を経て平成27年から現職。社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会委員、全国児童相談研究会代表委員、日本子ども虐待防止学会理事などの要職にも就任。主な著書 「日本の児童相談—先達に学ぶ援助の技」「いっしょに考える子どもの虐待」（明石書店）「虐待現場—現場からの提言」（岩波新書）など

本件についてのお問い合わせ先

燕市健康福祉部社会福祉課児童福祉係 担当 大津

電話：0256-77-8186